
「浅沼組が技術発表会を開催」

株式会社浅沼組（本社：大阪市、代表取締役社長 浅沼誠）は、8月2日、2023年度の技術発表会を開催しました。今回は2019年以来4年ぶりに東京本店での対面開催とし、さらにweb配信により、リアルタイムで全国の作業所や支店などからも視聴できる体制とし、約3百数十名が視聴しました。

開催に先立ち、浅沼誠社長から「今回の技術発表会は、2019年以来4年ぶりに、社員の皆さんにも直接参加できるよう、ここ東京本店よりオンライン配信を実施し、内勤者だけでなく作業所からでもリアルタイムに技術発表会の視聴が可能となりました。今、多くの社員にこの発表会に参加いただいていることをうれしく思っています。さて、リニューアルブランド「ReQuality」の推進のために取り組んだ名古屋支店改修プロジェクトはグッドデザイン賞のベスト100に選ばれるとともに、第1回SDGs建築賞の住宅・建築SDGs推進センター理事長賞や環境・設備デザイン賞の最優秀賞など多くの賞を受賞しました。これらの受賞は当社では初めてです。さらに、名古屋支店の竣工後の内覧者は350社1000名を超え、大きな反響をいただいています。独自の技術とノウハウは現場の社員の皆さんの果敢なチャレンジによって培われるものです。皆さんが一年間にチャレンジされた結果を披露する場が技術発表会です。本年度は残念ながら「社長賞」に該当する論文がありませんでしたが、引き続き社員の皆さんの技術発表会への積極的な応募をよろしくお願ひしたいと思います。」との挨拶がありました。

続いて、社員投票と審査によって選考された優秀賞4編、環境技術賞1編、計5演題（後掲）の発表と質疑応答を行いました。

その後、特別講演として、木下 誠也 教授（日本大学危機管理学部 教授）から 演題「インフラ整備は国家百年の計」をご講演いただきました。



社長挨拶



表彰状授与後に浅沼社長との記念撮影



優秀賞1の発表



環境技術賞の発表

○ 受賞演題（発表順）

発表演題	
1（優秀賞1）	DX推進による空間情報利活用と管理モデルの試行
2（優秀賞2）	柱RC梁Sハイブリット構法における鉄骨工事
3（優秀賞3）	直接基礎地盤面の品質確保のための地下水位低下工法の工法比較 ～ディープウェル工法の採用と実績及び地下水再利用による環境負荷低減について
4（優秀賞4）	マイクロスコープを用いた仕上材の劣化状況の観察による劣化診断システムの高度化
5（環境技術賞）	環境配慮型コンクリート「BB+FAコンクリート」の概要と実施工

お問合せ先

〒569-0034 大阪府高槻市大塚町3丁目24番1号

株式会社浅沼組 技術研究所 舟戸 教允

TEL 072-661-1620 FAX 072-661-1730

E-mail: funato-norimasa@asanuma.co.jp